

# 陣内孝則さんが立花宗茂御国入りを再現

宗茂再封 400 年記念イベント 加来耕三さんらのトークショーも開催

関ヶ原の戦いで西軍側について改易された立花宗茂が、柳川に再入城して今年で 400 年。これを記念して、NHK 大河ドラマ招致に取り組む県と市は 2 月 28 日、市民文化会館で記念イベントを開催しました。緊急事態宣言期間中のため無観客となりましたが、一部はインターネットでライブ配信され、1876 人が視聴しました。



- ①宗茂に扮してどんこ舟に乗り込み、柳川への「御国入り」を再現する陣内さんら
- ②闇千代や家臣に迎えられ御国入りすると、自らの号令で祝砲をあげた
- ③④トークセッションでは、生涯にわたって主君を裏切ることなく、「義」を貫いた宗茂の人柄へ賞賛の声が上がった
- ⑤イベント最後のトークショーでは、陣内さんが大河ドラマ招致へ期待を寄せた



## 闇千代や家臣に迎えられ堂々の再入城

徳川家康に改易され浪人となるも、大名の中で唯一旧領に返り咲いた宗茂。イベント当日の午前中は、大川市出身の俳優陣内孝則さんが宗茂に扮し、約 20 年ぶりに柳川へ戻った御国入りの様子を再現しました。

市民文化会館北側の船着き場から家臣 2 人を従えてどんこ舟に乗り込んだ陣内さん。掘割を約 400 メートル巡り船着き場に戻ると、妻の闇千代や市民劇団くもで座が扮した家臣ら約 20 人ほどが出迎え、沖の石太鼓の演奏や大友鉄砲隊の祝砲で宗茂の再封を祝いました。

## 午後は講演やトークショーで「義」を貫いた宗茂の魅力を再確認

午後は、柳川観光大使の加来耕三さんによる記念講演で始まりました。加来さんは、「関ヶ原で味方が負けても動揺していないほど、宗茂は常に油断せず次の手を考えていた。人類の油断で感染が広がったコロナ

禍だからこそ、宗茂の生き方を多くの人は知るべき」と大河ドラマを招致する意義を力説しました。

続いて、加来さん、タレントの中島浩二さん、立花家史料館公式イメージキャラクター「闇千代」役の前田友香さん、同館の植野かおり館長によるトークセッションがありました。4 人は、「良くも悪くも隠し事をせず、真っすぐに乱世を生き抜いた武将」「毎年欠かさず戦死した家臣の供養をしていた」など、宗茂の人柄とその魅力を再確認。また、「見た目に気をつかうおしゃれさん」など宗茂の意外な一面が掘り起こされる一幕もありました。

イベント最後のトークショーには、陣内さんが登場しました。陣内さんは「小学生の頃、通ってた柳川の塾の先生が立花家の末裔だった」と当時を振り返りながら、柳川や立花家とのエピソードを披露。また、「宗茂は全国の人を知ったら飛びつくくらいのヒーロー。大河ドラマ招致を期待しています」と述べ、再封 400 年記念イベントを締めくくりました。

# 教育長再任のごあいさつ



おきつよし 沖毅 (63 歳)

【略歴】昭和 56 年福岡県採用。平成 15 年 4 月蒲池小学校教頭。29 年 4 月藤吉小学校校長。30 年 3 月定年退職。30 年 4 月から教育長

このたび、3 月議会で教育長として再任いただき、改めて職責の重さを感じております。

これまでの 3 年間、「現場に足を運ぶ」ことを心に決め、小学校や中学校、地域の行事などには、なるべく出向いてきました。

その中で、子どもたちの力量を向上させるために、教職員の力量を高める必要性、そして保護者や地域の教育力を高める必要性を感じ、その仕組み作りを努めてきました。

再び教育長として仕事ができる機会をいただきましたので、微力ではありますが、誠心が、市の教育のため、誠心

誠意努力してまいります。さて、市の大きな課題の一つに、次世代を担う人材の流出や人口の減少があります。その課題を克服するためには、将来柳川で活躍してくれる子どもや、柳川への思いを忘れずにいてくれる子どもの育成が大切です。その使命を果たすために「ともに育ちゆたかに学ぶ夢をかなえるまち水郷柳川」を基本理念として掲げ、「子どもは柳川市の宝」を合い言葉に、家庭、地域、そして学校が連携し、子どもたちの夢を育む柳川の教育をつくっていききたいと思っています。

# お薦めの「よかもん」教えてください

自慢できる柳川の逸品を募集



市内で生産、製造される優れた加工食品や工芸品など、柳川ブランドにふさわしい産品を募集しています。人にお薦めしたい柳川自慢の逸品や、「これぞ柳川」といった産品をぜひ推薦してください。推薦された中から審査を通過した産品は、「柳川ブランド（よかもんも～柳川）」に認定され販売促進に向けた支援が受けられます。

- 推薦資格 自薦他薦問わず誰でも応募可能
- 推薦対象 市内の事業者が生産や加工、開発した加工食品と工芸品で、お土産や贈り物となるもの。ただし、1 年以上の販売実績があるものに限定
- 推薦方法 市役所各庁舎や観光案内所、柳川よかもん館、市民文化会館などにある推薦用紙に記入して、各施設の投函箱に投函するか柳川ブランド推進協議会のウェブサイトより推薦。または、商品名、生産・製造者名、店名、推薦理由を記入して、同協議会事務局（〒839・0293 柳川市大和町鷹ノ尾 120、FAX76・1170、メール yokavanmou-0930@city.yanagawa.lg.jp）に郵送、直接提出、ファックス、メールのいずれかで推薦
- 推薦期間 4 月 1 日（木）～5 月 7 日（金）
- 【問】 同局（市商工・ブランド推進課内 ☎ 77・8722）



▲柳川ブランドに認定されている 61 商品



◀QR コードを読み取ると柳川ブランド推進協議会のウェブサイトを表示します。同サイトは全ての認定品を見ることはもちろん、推薦応募もできます。